

子ども・学校を  
めぐる状況

子ども・学校の課題

- ・全職員参画による学校経営
- ・いじめ、不登校・学校不適応
- ・社会性、規範意識、人間関係形成、調整力
- ・自己存在感、自己有用感
- ・学ぶ意欲・目的、将来設計
- ・授業改善、授業力の向上
- ・学年、学級経営力
- ・多様な背景を持つ児童生徒への対応
- ・問題解決力等学習の基盤となる資質・能力の向上
- ・幼保小・小中連携、小中一貫
- ・校内での人材育成（OJT）

社会の現実

- ・After コロナ
- ・多様な価値観
- ・児童虐待等、解決困難な諸課題
- ・グローバル化
- ・地方と中央の格差
- ・復興への温度差、地域差
- ・コミュニティの存続危機
- ・情報化の一層の進展
- ・将来への不安

教育の動向

- ・学習指導要領の実施・理解
- ・社会に開かれた教育課程
- ・資質・能力の育成
- ・主体的・対話的で深い学び
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・GIGA スクール構想
- ・外国語教育の強化
- ・多様性と包摂性
- ・幼保小接続、小中連携への要請

岩手県小中学校  
学校教育の重点

◎共通事項として取り組む内容

1 岩手で、世界で活躍する人材の育成

- ・「いわての復興教育」の推進
- ・キャリア教育の充実

2 確かな学力の育成

- ・学力向上の取組の推進
- ・幼児期の教育との円滑な接続

3 豊かな心の育成

- ・道徳教育の充実
- ・人権教育の推進
- ・体験活動の充実

4 健やかな体の育成

- ・学校体育の充実
- ・適切な部活動体制の推進
- ・健康教育の充実

5 特別支援教育の推進

- ・「共に学び、共に育つ教育」の推進

6 いじめ・不登校対策等への確かな対応

- ・いじめ問題への対応
- ・不登校対策
- ・情報モラルに関する指導

7 学びの基盤づくり

- ・家庭と地域との協働による学校経営
- ・学校安全計画に基づく学校安全の推進

◎各学校の方針により重点化して取り組む内容

- ◇消費者教育
- ◇主権者教育
- ◇環境教育
- ◇学校図書館教育
- ◇帰国・外国人児童生徒への日本語指導
- ◇小規模・複式教育

令和5年度（2023）

アプローチ（取組・評価）

めざす  
学校像

「チームとしての学校」の充実・強化

※チームとしての学校の在り方と今後の改善の方策について（答申）H27.12.21中央教育審議会

【重点項目】

【主な具体的取組】

【いわて県民計画（2019～2028）第2期アクションプランにおける盛岡教育事務所管内の主な指標の目標値】

◆いわて幸福関連指標  
○具体的推進方策指標

「社会に開かれた教育課程」

の実現

- ①「いわての復興教育」の推進
  - ア 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進
  - イ 資質・能力の育成を目指したカリキュラム・マネジメントの推進
  - ウ 地域との連携による教育活動の質の向上
- ②キャリア教育の充実
  - ア 「キャリア教育全体計画」に基づき、自らの在り方生き方を考え、学ぶことの意義を実感する教育活動の推進
  - イ ねらいを明確にした体験的な活動の充実と質的向上
- ③確かな学力の育成
  - ア 学習指導要領の周知と実施に向けた教育活動の推進
  - イ 「確かな学力育成プラン」に基づいた組織的・計画的取組
  - ウ 「いわての授業づくり3つの視点」による授業の質的向上
  - エ ICTの効果的な活用による学習活動の充実
  - オ 自立を育む家庭学習の指導の充実
  - カ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を基にしたスタートカリキュラムの充実
- ④豊かな心の育成
  - ア 互いの人権や多様性を認め合う道徳教育や人権教育の充実
  - イ 道徳教育指導計画の整備と組織的な推進体制の構築
- ⑤健やかな体の育成
  - ア 「60プラスプロジェクト」の推進
  - イ 生徒の自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進
  - ウ 児童生徒の肥満予防・改善取組の推進
- ⑥多様な背景を持つ児童生徒への支援の充実
  - ア 「いわて特別支援教育推進プラン（2019～2023）」を踏まえた特別支援教育の推進
  - イ 児童生徒の多様性を踏まえ個々の教育的ニーズに応じた組織的な指導・支援の充実

- ①「いわての復興教育」の推進
  - ・復興教育研修会
  - ・教務主任等研修会
- ②キャリア教育の充実
  - ・実践的キャリア教育研修会
- ③確かな学力の育成
  - ・出前研修（SL講座）
  - ・授業力向上SV・AD事業
  - ・授業力ブラッシュアップ事業
  - ・小中学校教育課程協議会
  - ・研究主任研修会
  - ・小学校低学年教育研修会
  - ・検証改善サイクルモデル校
  - ・小中を繋ぐ外国語教育推進研修会
- ④豊かな人間性の育成
  - ・授業力ブラッシュアップ事業
  - ・道徳に関する適切な情報提供
- ⑤健やかな体の育成
  - ・「60プラスプロジェクト」
  - ・地区別体力向上担当者研修会
  - ・地区別授業改善研修会
  - ・中学校部活動連絡会等支援事業
  - ・指導養護教諭の活用
  - ・栄養教諭等との連携による食育の充実
- ⑥特別支援教育の充実
  - ・特別支援教育担当ステップアップ研修
  - ・エリアコーディネーター訪問支援

※「2023目標値 県」・・・第2期アクションプランの「計画目標値」

指標	※根拠となる調査 単位 (%)	校種	果		
			R5目標値	R4結果	R5目標
◆将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合	※全国学調 肯定回答	小	83.0	82.7	83.0
		中	73.8	75.6	76.0
◆意欲をもって自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	※全国学調 肯定回答	小	82.5	79.9	82.5
		中	85.4	83.5	85.4
◆授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	※全国学調 肯定回答	小	83.0	81.2	83.0
		中	83.5	84.7	85.0
◆人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	※県学調 積極肯定回答	小	70	64	70
		中	68	69	70
◆自己肯定感をもつ児童生徒の割合	※全国学調 肯定回答	小	78.0	76.9	78.0
		中	78.5	80.9	81.0
◆体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合	※全国体力・運動能力、運動習慣等調査	小男	70.0	67.0	70.0
		小女	80.0	73.6	80.0
		中男	75.0	71.0	75.0
		中女	90.0	85.8	90.0
運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合	※全国体力・運動能力、運動習慣等調査 肯定回答	小中	89	88.5	89
朝食を毎日食べる児童生徒の割合	※健康国保課調べ	小	97	97	98
		中	90	90	91
毎日一定の時刻に就寝する児童生徒の割合	※全国学調	小	85	85.1	87
		中	85	85.9	87
「引継ぎシート」を活用し、進学時に円滑な引継ぎを行っている学校の割合		小中	100	100	100

一人一人を大事にする安全・安心な

居場所づくり

- ①生徒指導の充実
  - ア 生徒指導の機能を生かした自己有用感を高める教育活動、学年・学級経営の推進
  - イ 社会性や協調性、自立心を育む教育活動の推進
- ②安全・安心な風土の醸成
  - ア いじめ、問題行動、不登校等の未然防止と組織的対応の強化
  - イ 情報化社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を育む情報モラル教育の充実

- ①生徒指導の充実
  - ・生徒指導研修会
  - ・SL講座における教員との懇談
- ②安全・安心な学校環境の整備
  - ・いわての復興教育スクール（内陸）
  - ・各種調査結果に基づく指導支援
  - ・こころのサポートの充実
  - ・ふれあい電話
  - ・情報モラル教育サポート事業
  - ・SC、SSW等の効果的な活用

指標	単位 (%)	校種	果		
			R5目標値	R4結果	R5目標
○いじめはいけなと思う児童生徒数の割合	※全国学調 肯定回答	小	100	97.1	100
		中	100	97.2	100
○学校が楽しいと思う（学校に満足している）児童生徒の割合	※県学調 肯定回答	小	88	82	88
		中	85	84	85
○スマートフォン等を使うときは、危険に巻き込まれる可能性等があることを理解している児童生徒の割合	※県学調 肯定回答	小	100	97	100
		中	100	99	100

学校経営体制の充実・強化

- ①家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり
  - ア 目標達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進
  - イ 各中学校区における小中連携の充実
- ②学校内の人材育成の推進による全教職員の指導力向上
  - ア OJT等による若手教員の実践的指導力の向上と校内研修体制の確立
  - イ 職務に応じた人材育成の推進
- ③安全・安心な学校環境の整備
  - ア 学校安全計画や危機管理マニュアルを踏まえた組織的取組の推進
  - イ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働による学校安全の確実な推進

- ①家庭・地域との協働する開放的で個性的な学校経営の推進
  - ・地域とともにある学校づくりフォーラム
- ②学校内の人材育成による全教職員の授業力向上
  - ・初任者研修、2年目、3年目研修
  - ・初任者に対する強化担当指導主事等による個別支援
  - ・教職経験者5年研修講座
  - ・中堅教諭等資質向上研修
  - ・ステージアップ研修
  - ・学校公開、校内研等での指導支援

指標	単位 (%)	校種	果現状値 (参考値)	事務所目標	
				R4結果	R5目標
○地域住民などによる見守り活動が行われている学校の割合		小中	81.8	96.8	100
○コミュニティ・スクールを導入している学校の割合		小中	19.0	49.6	75

学びと絆で  
夢と未来を拓き

社会を創造する人づくり